

クレジットカード
(実売上・取消・再オーソリ)
接続仕様書

■概要

: 実売上、取消、再オーソリについて……………P.3

■仕様

: 決済処理(実売上、取消)仕様……………P.4

: 決済処理(再オーソリ)仕様……………P.5

: 決済結果通知のパラメータ仕様……………P.6

実売上、取消、再オーソリについて

実売上、取消、再オーソリをAPIで行う場合の仕様です。
※これらは管理画面上からも行うことができます

直接カード情報を扱わないため
トークンの作成、3DS認証は不要です。

決済処理(実売上、取消)仕様

決済処理(実売上、取消)の仕様は以下の通りです。

実売上: 仮売上の決済データの、実売上処理をします。

取消: 決済データの取消処理をします

※実売上、取消は管理画面からも行うことができます。

■接続先

<https://credit.j-payment.co.jp/gateway/gateway.aspx>

※接続元IP認証を行っておりますため、加盟店様のサーバ(固定されたIPアドレス)からリクエストしてください。
エンドユーザー様のブラウザからリクエストした場合ER003(送信元IPエラー)が発生します。

■リクエスト方式

GET もしくは POST

項目	フィールド	詳細	必須	形式
店舗ID	aid	契約時に発行される店舗のID	○	半角数字(6)
ジョブタイプ	jb	「SALES」実売上 「CANCEL」取消	○	半角英字
決済結果返信方法	rt	「1」レスポンス ※「0」を指定してもキックバックの返却はありません	○	半角数字
対象決済番号	tid	ジョブタイプ「SALES」の場合: 実売上対象の決済番号。 ジョブタイプ「CANCEL」の場合: 取消対象の決済番号。	○	半角数字
その他データ		key=value形式で任意で設定するパラメータ ※1		1024バイト以内

<※1>

「改行コード」「スペース」を送信される場合、必ずエンコード処理を行ってください

【取消処理の注意点】

実売上後の決済を取消した場合、一度エンドユーザー様に請求となる場合があります。

後日、ご利用のカード会社から返金となりますが、

詳細はエンドユーザー様ご自身でカード会社にお問い合わせいただくようご案内ください。

■レスポンス

後述の「決済結果通知のパラメータ仕様」「レスポンス(rt=1)仕様」を参照

決済処理(再オーソリ)仕様

決済処理(再オーソリ)の仕様は以下の通りです。

再オーソリは、対象の決済の取消を行い、金額を訂正して決済をする機能です。
※再オーソリは管理画面からも行うことができます。

■接続先

https://credit.j-payment.co.jp/gateway/re_auth.aspx

※接続元IP認証を行っておりますため、加盟店様のサーバ(固定されたIPアドレス)からリクエストしてください。
エンドユーザー様のブラウザからリクエストした場合ER003(送信元IPエラー)が発生します。

■リクエスト方式

GET もしくは POST

項目	フィールド	詳細	必須	形式
店舗ID	aid	契約時に発行される店舗のID	○	半角数字(6)
決済結果返信方法	rt	「0」キックバック 「1」レスポンス	○	半角数字(1)
対象決済番号	tid	再オーソリ対象の決済番号	○	半角数字
決済金額	am	再オーソリ時の決済金額	○	半角数字
税額	tx	再オーソリ時の税額	○	半角数字
送料	sf	再オーソリ時の送料	○	半角数字
メールアドレス	em	メールアドレス		半角英数(254)
電話番号	pn	電話番号		半角数字(15)
その他データ		key=value形式で任意で設定するパラメータ ※1		1024バイト以内

<※1>

「改行コード」「スペース」を送信される場合、必ずエンコード処理を行ってください

【再オーソリ処理の注意点】

- ・再オーソリが可能な決済は、前月または当月分の決済情報です。
- ・「商品登録あり」で行った決済データは対象にできません。
- ・再オーソリ時にあらためて与信確認(オーソリ処理)を行うので、元々の決済が成功していても、失敗する可能性があります。

■レスポンス

後述の「決済結果通知のパラメータ仕様」を参照

決済結果通知のパラメータ仕様

決済結果通知の仕様は以下の通りです。

■キックバック(rt=0)仕様

・形式

URLパラメータ

・通知先

管理画面の「決済結果通知設定」の「決済結果通知URL」で設定したURL

※通知の成功判定を行っているため、通知先ではContentLengthが0以上が出力されるよう実装してください。

・サンプル

決済結果通知URL?gid=10000001&rst=1&ap=0001112&ec=&god=10000002&cod=test &am=1000&tx=80&sf=500&ta=1580

■レスポンス(rt=1)仕様

・形式

HTML出力 カンマ区切り

・サンプル

1095729,1,TestMod,,205685,,1000,2,4,1006,..

項目	フィールド	詳細	レスポンス出力順	形式
決済番号	gid	決済ごとに発行される番号	1	半角数字
決済結果	rst	1:決済成功 2:決済失敗	2	半角数字(1)
カード会社承認番号	ap	カード会社から発行される承認番号	3	半角英数(6~7)
エラーコード	ec	エラーコード ※1	4	半角英数(12)
オーダーコード	god	決済ごとに発行されるコード	5	半角数字
店舗オーダー番号	cod	決済リクエスト時に指定したcod	6	50バイト以内
決済金額	am	決済リクエスト時に指定したam	7	半角数字
税金額	tx	決済リクエスト時に指定したtx	8	半角数字
送料	sf	決済リクエスト時に指定したsf	9	半角数字
合計金額	ta	am,tx,sfの合計値	10	半角数字
発行ID	id	弊社システムより発行されたID	11	半角英数(50字以内)
発行パスワード	ps	弊社システムより発行されたパスワード	12	半角英数(50字以内)
その他		決済リクエスト時に指定したその他データ	13	1024バイト以内

<※1>

カード会社通信後エラー(Gから始まるエラーコード)のみが対象です。